

除菌・抗菌アイテムなどの性能評価

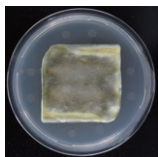
～IPM研究室のご案内 細菌・カビ・ウイルスの除去評価～

暮らしの科学部 IPM研究室 橋本 一浩

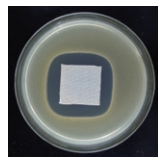
IPM研究室は、除菌アイテムの性能評価や、雑貨や家電などの微生物汚染調査を行っています。最近では、エアコン、洗濯機、掃除機など家電メーカーからの依頼を多くいただいています。また、住宅・美術館・公共施設など室内空間の汚染調査を行い、対策をアドバイスしています。

除菌・抗菌アイテムの性能評価 (細菌・カビ・ウイルス)

- ① JISなど業界規格に基づいた方法で性能を評価。各種規格試験に対応可能です。
- ② 実際の住宅などで検証・試験し、現実に近いデータを取得します。



JIS Z 2911
カビ抵抗性
試験



JIS L 1902
繊維製品の
抗菌試験



住宅による検証試験の様子

空気清浄機や空間除菌剤の評価

- ① 日本電機工業会規格JEM1467「室内付着ウイルスに対する抑制性能評価試験」に基づいた方法で付着ウイルスの除去性能を評価。細菌やカビでも実施可能です(受託業務の一例として、本法による試験を次ページで紹介しています)。
- ② 日本空気清浄協会評価指針JACA No.50-2016に基づいた方法で浮遊細菌・カビの除去性能を評価します。

浮遊菌濃度の調査

エアースンプラーにて室内空気中のカビ・細菌の濃度を測定し、基準値と比較(日本建築学会規

準法に準拠)。カビは種類の同定も実施し、汚染原因を考察します。



浮遊菌濃度の測定

物品や食品の微生物汚染検査

様々なモノに付着する微生物数を測定します。一般生菌数やカビ数等、各種選択培地を用いた分析や遺伝子解析による同定を実施します。



室内の微生物汚染調査と対策アドバイス

微生物検査、昆虫捕獲調査、温湿度の調査を定期的に行い、環境改善をアドバイスします。



美術館における
生物汚染調査

ハウスダストや物品のダニ分析

検体に含まれるダニを分析します。ELISA法によるアレルギー蛋白の分析も可能です。



ハウスダストの採取



コナヒョウヒダニ

【微生物試験等のご案内】

<https://www.fcg-r.co.jp/pdf/lab/service4.pdf>